狭山が発祥の地

大白鳥

樫山昭章(宮城県柴田郡現れ写生) やり直す

釣り帰り 半ズボン 春 父のみやげは

高橋千恵子(狭山市)

かぶと虫

原田つとむ(東京都目黒区)は一番が、くすぐったい

全力で その指の 妹這いはい

作5句を掲載します。

第15回童句まつりで入選した26句のうち、

第15回童句まつり・

佳作5句

北村純一(神奈川県厚木市嘘を知ってる 赤とんぼ

岩間子郎(狭山市)初節句

Rachelle Maree Withell (入間川中学校勤務)

Sports Day

It seems everybody had a great time Sports Day and none of the AETs dropped dead after their events (a very real possibility for this AET!). Watching the Irumagawa Chugakko students practicing, I got the impression that sports days here in Japan were athletic displays of strength, discipline and teamwork. The actual idea of practicing for a sports day is unheard of in New Zealand. There, Sports Day is held within the first two weeks of school and the aim is for new classmates to get to know each other. The events we have are all standard track and field sports e.g.; re-lays, shot, put, discus, and high jump. Students enjoy it because it is a day off schoolwork, out in the sun talking with friends, with a bit of sport thrown in. The events themselves are not fun, (unless you like that sort of thing!!) Although the approach is different, students here in Japan enjoy their sports day as much as New Zealand students do.

体育祭(スポーツ・デイ)

誰にとっても体育祭は楽しいようです。練習 を見て、日本の体育祭は力強さと規律とチーム ワークという印象を受けました。ニュージーラ ンドでは体育祭の練習はしません。学校が始ま って2週間以内に行われる体育祭では、新しい 友だちとお互いを知り合います。私たちは、リレ 、砲丸投げ、円盤投げ、高跳びなどをします。生 徒たちはこの日、教室での授業から離れておし ゃべりを楽しみ、少しだけ競技をします。方法は 違いますが、日本もニュージーランドも、同じよ うに体育祭を楽しんでいます。(英文の要約)

池原



お話です。

ら聞こえてくる気味の悪い音.. 木のお話、井戸山の小豆婆さん」は、 八間の北入曽のお話でした。 「ざっくりばばあ」は、奥富の揚櫨。 「 ザ、ザーッ 」「 ザ、ザーッ このお話は、柏原の小豆婆さん !

味な音が聞こえてきます。足がすく ら、「ザ、ザーッ」「ザ、ザーッ」と、不気 きの事です。真っ暗な草むらの中か 川の橋のたもとを、通りかかったと い夕暮れ、上宿の上沢にあります小冷たい小雨がシトシト降る、寂し 配はありません。「 ザ、ザーッ ∫ ザ、ザ み、あたりを見まわしますが、人の気 むかしのことです。

のままです。

暗闇

りました。 妖怪変化のしわざだということになることから、いつか「小豆婆」という その後、このあたりでは、子供が

ったので、このおどしは良く効き、 婆がでて、さらっていくぞ!」と、 遊びをしていると、きまって、「 たそうです。 昔は、夜になると灯りがとぼしたちが言ったそうです。 人たちも、夜はあまり出歩かなかっ 「小豆婆」の正体は、今だもって謎 小 大か 親 묘

なるような恐ろしい音がつづきます。 が、まるで小豆を洗う音に似て このことが評判となり、不気味 ッ」という音は、 遠く、近くと、ますます背筋の寒く 、大きく、 小さく、 L١

№100 この広報紙はリサイクル推進のため古紙配合率 100 %の再生紙を使用しています



[狭山市広報] VOL.556

発行日 / 平成13年11月10日(毎月10・25日発行) 発行 / 狭山市

編集/狭山市企画総務部広報課 〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5

☎ 042 · 953 · 1111(内線 7162) FAX 042 · 954 · 6262 テレホンガイドさやま**6** 0120 · 460 · 380 ホームページhttp://www.city.sayama.saitama.jp/